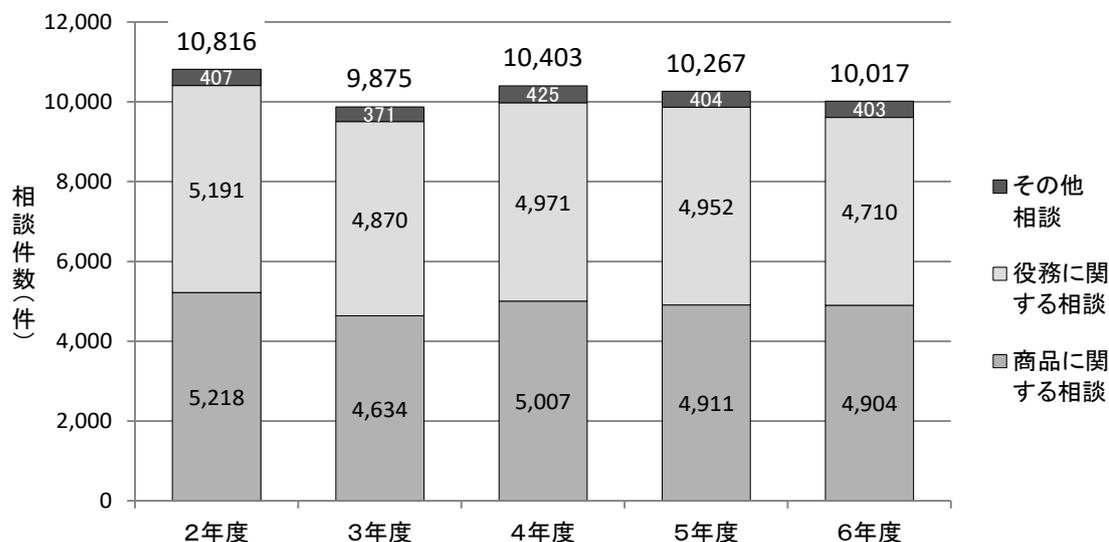


IV 令和6年度消費生活相談の概要

I 相談の概況

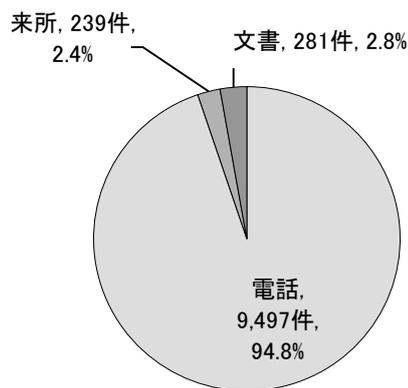
(1) 相談件数の推移

令和6年度に福岡県消費生活センターに寄せられた全相談件数は10,017件であり、前年度の10,267件に比べて250件(2.4%)減少している。



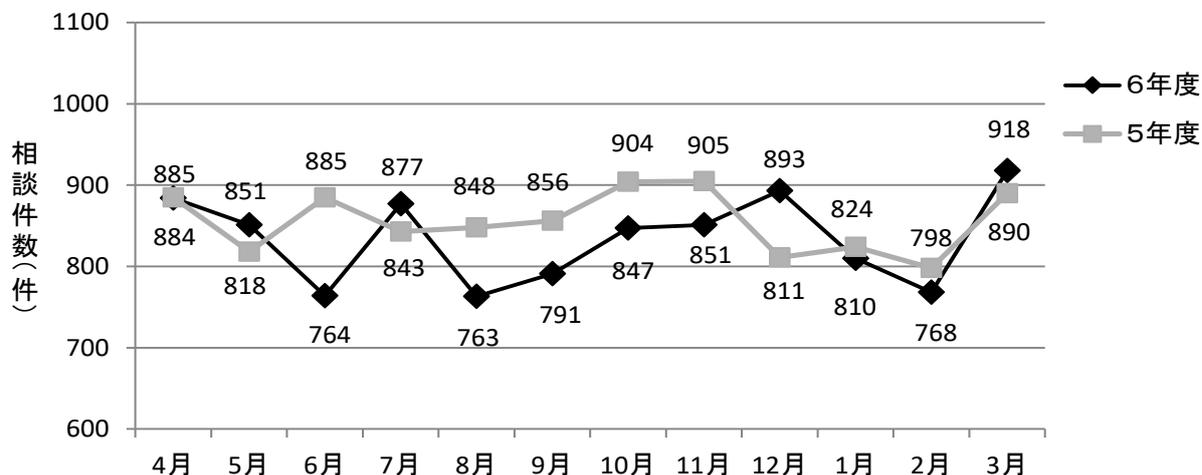
(2) 相談方法別の相談件数

令和6年度の相談件数を相談方法別に集計すると、電話による相談が9,497件(94.8%)であったのに対し、来所による相談は239件(2.4%)であった。文書による相談のうち、メール相談受付の専用フォームによる相談は255件(2.5%)であった。



(3) 月別の相談件数

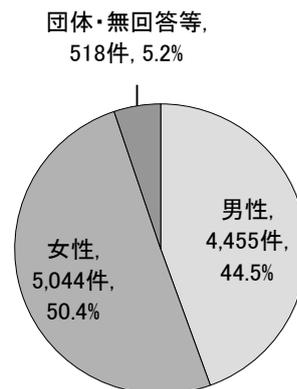
令和6年度における各月の相談件数は763件から918件の間に分布し、1か月当たりの平均相談件数は約835件であった。



2 契約当事者の属性別の相談件数

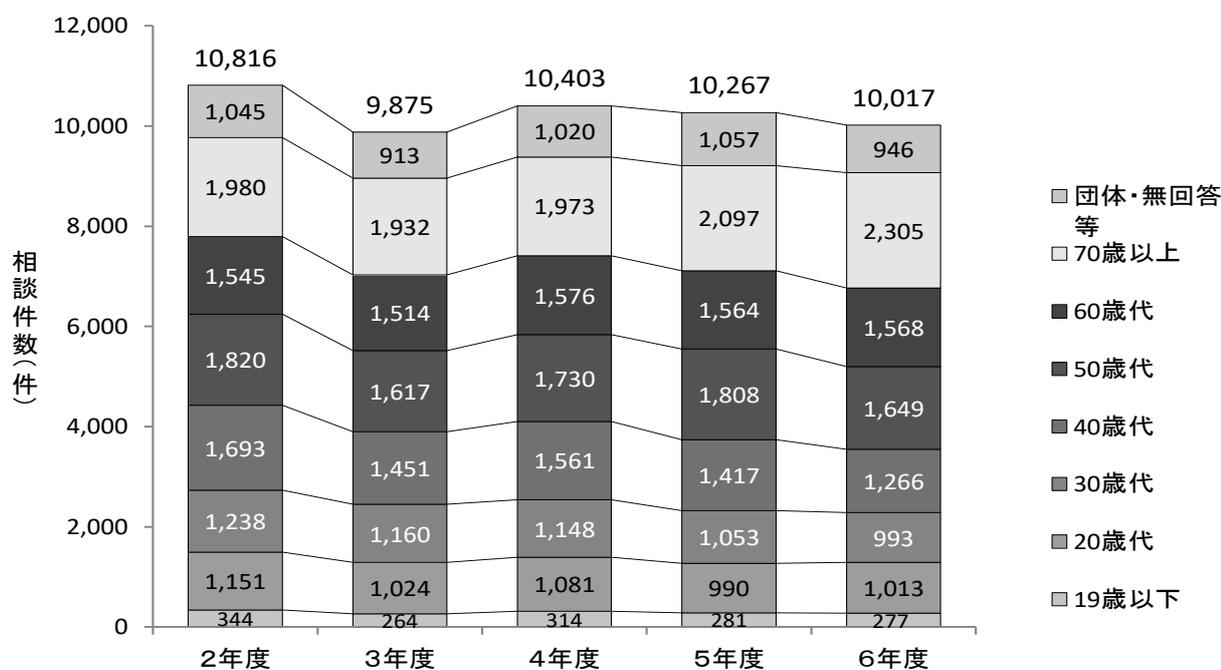
(1) 性別の相談件数

令和6年度の相談件数を契約当事者の性別で分けると、男性の相談が4,455件(44.5%)であったのに対し、女性の相談は5,044件(50.4%)であった。女性の相談がやや多い傾向が見られる。



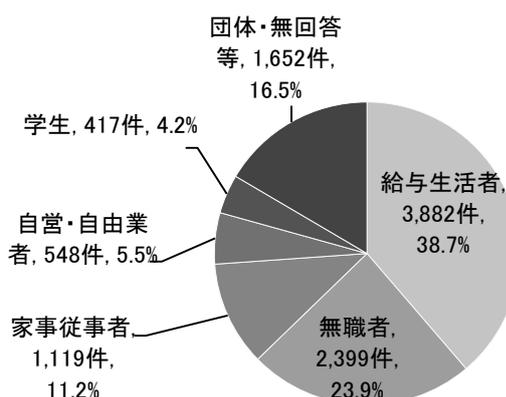
(2) 年代別の相談件数

令和6年度の相談件数を契約当事者の年代別に集計すると、第1位が70歳以上で2,305件(23.0%)、次いで50歳代が1,649件(16.5%)、60歳代が1,568件(15.7%)の順であった。



(3) 職業別の相談件数

令和6年度の相談件数を契約当事者の職業別に集計すると、給与生活者の相談が3,882件(38.7%)で最も多く、続いて無職者の相談が2,399件(23.9%)、家事従事者の相談が1,119件(11.2%)の順であった。



3 商品等分類別の相談件数

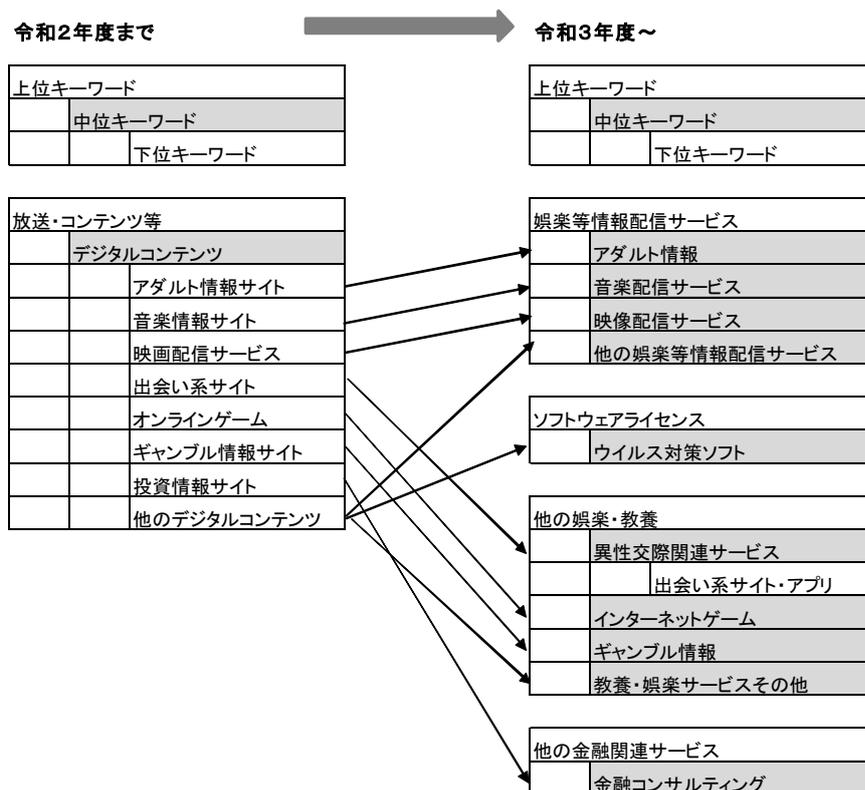
令和6年度の相談件数を商品・サービス分類別に集計すると、最も件数が多かったのは「商品一般^I」の1,004件(10.0%)であった^{II}。相談件数の第2位は「不動産貸借」、第3位は「健康食品」となっている。

順位	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
1	デジタルコンテンツ 879件 (8.1%)	商品一般 892件 (9.0%)	商品一般 908件 (8.7%)	商品一般 941件 (9.2%)	商品一般 1,004件 (10.0%)
2	商品一般 875件 (8.1%)	不動産貸借 566件 (5.7%)	不動産貸借 587件 (5.6%)	不動産貸借 564件 (5.5%)	不動産貸借 529件 (5.3%)
3	不動産貸借 579件 (5.4%)	携帯電話サービス 303件 (3.1%)	基礎化粧品 399件 (3.8%)	健康食品 324件 (3.2%)	健康食品 408件 (4.1%)
4	健康食品 563件 (5.2%)	健康食品 291件 (2.9%)	相談その他 317件 (3.0%)	相談その他 312件 (3.0%)	基礎化粧品 402件 (4.0%)
5	相談その他 281件 (2.6%)	相談その他 286件 (2.9%)	健康食品 302件 (2.9%)	基礎化粧品 287件 (2.8%)	相談その他 326件 (3.3%)
	10,816件 (100.0%)	9,875件 (100.0%)	10,403件 (100.0%)	10,267件 (100.0%)	10,017件 (100.0%)

注) 最下行は各年度の全相談件数を示す。

^I 「商品一般」は、商品の相談であることが明確であるが、分類を特定できない、又は特定する必要のない相談。例として、身に覚えのない支払請求メールやクレジットカードの不正利用、不審なメール・電話の信用性確認に係る相談などがある。

^{II} 商品等分類別の相談件数は、令和3年度に商品等分類の改訂があり分類の廃止や新設があったため、時系列での比較はできない。
令和2年度まで18年連続で第1位だった分類「デジタルコンテンツ」が廃止され、従来「デジタルコンテンツ」に分類していたものは、サービスの内容に合わせて主に下記のように分類することとなった。



4 販売購入形態別の相談件数

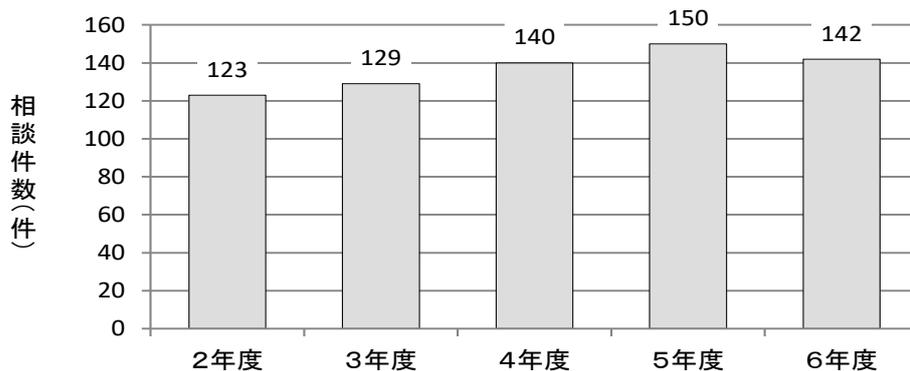
令和6年度の相談件数を販売購入形態別に集計すると、無店舗販売（購入）の相談が 5,162 件（51.5%）であったのに対し、店舗購入の相談は 2,275 件（22.7%）であった。

無店舗販売（購入）の相談件数の内訳では、「通信販売」の相談が 3,703 件（37.0%）で最も多く、次いで「訪問販売」の相談が 611 件（6.1%）、「電話勧誘販売」の相談が 564 件（5.6%）と続いている。

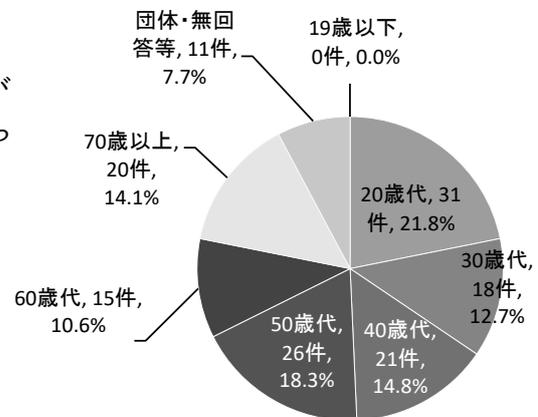
区分	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	商品・サービスの分類による内訳(上位3位)						
						第1位		第2位		第3位		
無店舗販売 (購入)	通信販売	4,145件 (38.3%)	3,618件 (36.6%)	4,016件 (38.6%)	3,891件 (37.9%)	3,703件 (37.0%)	基礎化粧品	385件	健康食品	353件	商品一般	296件
	訪問販売	645件 (6.0%)	636件 (6.4%)	558件 (5.4%)	646件 (6.3%)	611件 (6.1%)	工事・建築	84件	給湯システム	60件	新聞	57件
	電話勧誘販売	363件 (3.4%)	442件 (4.5%)	390件 (3.7%)	425件 (4.1%)	564件 (5.6%)	商品一般	126件	インターネット接続回線	82件	固定電話サービス	47件
	マルチ・マルチ まがい販売	136件 (1.3%)	124件 (1.3%)	79件 (0.8%)	82件 (0.8%)	78件 (0.8%)	商品一般	16件	健康食品	7件	化粧品(分類不可)/複合サービス会員/ファンド型投資商品	各5件
	訪問購入	56件 (0.5%)	60件 (0.6%)	70件 (0.7%)	46件 (0.4%)	62件 (0.6%)	商品一般	19件	指輪	5件	被服品一般/着物類/スーツ	各4件
	ネガティブ・オプション	49件 (0.5%)	34件 (0.3%)	28件 (0.3%)	32件 (0.3%)	20件 (0.2%)	商品一般	6件	他の魚介加工品/婦人下着/紳士・婦人用バッグ/書籍	他		各1件
	その他無店舗	155件 (1.4%)	115件 (1.2%)	101件 (1.0%)	109件 (1.1%)	124件 (1.2%)	冷凍冷蔵機器	10件	フリーローン・サラ金	9件	パーキング	7件
小計	5,549件 (51.3%)	5,029件 (50.9%)	5,242件 (50.4%)	5,231件 (50.9%)	5,162件 (51.5%)							
店舗購入	2,571件 (23.8%)	2,365件 (23.9%)	2,518件 (24.2%)	2,412件 (23.5%)	2,275件 (22.7%)	不動産貸借	351件	医療サービス	158件	四輪自動車	130件	
不明・無回答	2,696件 (24.9%)	2,481件 (25.1%)	2,643件 (25.4%)	2,624件 (25.6%)	2,580件 (25.8%)							
合計	10,816件 (100.0%)	9,875件 (100.0%)	10,403件 (100.0%)	10,267件 (100.0%)	10,017件 (100.0%)							

5 多重債務相談の件数

令和6年度に福岡県消費生活センターに寄せられた多重債務相談は142件であり、前年度の150件に比べて8件(5.3%)減少している。



令和6年度の多重債務相談の件数を契約当事者の年代によって分けると、最も相談が多かったのは20歳代の31件(21.8%)で、続いて50歳代が26件(18.3%)、40歳代が21件(14.8%)であった。



6 あっせんの件数

消費生活センターが消費者と事業者の間に入って交渉の手伝いをしたもの。令和6年度に福岡県消費生活センターで行ったあっせん件数は343件であり、前年度の287件に比べて56件(19.5%)増加している。

		2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
あっせんの件数 (全相談に占める割合)		699件 (6.5%)	444件 (4.5%)	411件 (4.0%)	287件 (2.8%)	343件 (3.4%)
内訳 (販売購入形態別)	1 通信販売	428件	278件	302件	186件	228件
	2 店舗購入	136件	73件	56件	47件	45件
	3 電話勧誘販売	28件	28件	9件	6件	24件
	4 訪問販売	49件	22件	18件	23件	21件
	5 マルチ・マルチまがい	4件	7件	1件	0件	4件
	6 ネガティブ・オプション	3件	1件	0件	1件	2件
	7 訪問購入	1件	1件	0件	1件	1件
	8 その他無店舗	4件	4件	4件	3件	0件
	9 不明・無関係	46件	30件	21件	20件	18件

※ 上記「6 あっせんの件数」は、パイオネット(PIO-NET)に登録された令和7年6月9日現在の相談件数である。

7 危害・危険に関する相談の件数

(1) 危害に関する相談の件数

令和6年度に福岡県消費生活センターに寄せられた相談のうち危害に関するものは134件であり、前年度の132件と比べて2件増加している。その内訳を見ると、「皮膚障害」に関する相談が52件(38.8%)で最も多く、次いで「その他の傷病及び諸症状」に関する32件(23.9%)の順になっている。

(単位：件)

危害の種類	件数	内訳		
		危害部位	件数	
皮膚障害	52	頭部	8	化粧品クリーム、美容液、サプリメント、脱毛エステ、育毛剤、ハンドクリーム 等
		顔面	27	
		眼	1	
		首	2	
		腰部・臀部	1	
		腕・肩	4	
		手掌・手背(手首)	2	
		全身	4	
		不明	3	
その他の傷病及び諸症状	32	頭部	4	サプリメント、セルフホワイトニング、美容医療、歯科医療、整骨院、化粧品 等
		顔面	4	
		眼	2	
		耳・平衡器	2	
		口・口腔・歯	4	
		鼻・咽喉	2	
		首	1	
		腹部	1	
		腰部・臀部	1	
		会陰部	1	
		腕・肩	2	
		手指	1	
		大腿・下腿	1	
		全身	3	
不明	3			
消化器障害	22	腹部	22	ダイエットサプリ、健康食品、漢方薬、食料品 等
擦過傷・挫傷・打撲傷	6	頭部	1	自転車、ベッド、白杖 等
		顔面	1	
		手指	1	
		足首から先	1	
		不明	2	
中毒	5	全身	5	外食、食料品
骨折	4	頭部	1	自転車、加圧器 等
		腕・肩	1	
		足首から先	1	
		不明	1	
刺傷・切傷	4	首	1	美容院、医療 等
		腰部・臀部	1	
		手指	1	
		不明	1	
熱傷	2	腕・肩	1	料理教室、痩身エステ
大腿・下腿	1			
脱臼・捻挫	1	足首から先	1	店舗事故
頭蓋(内)損傷	1	頭部	1	高齢者住宅
神経・脊髄の損傷	1	腰部・臀部	1	教習所
感覚機能の低下	1	眼	1	医療
不明	3	不明	3	眼科、銭湯、外食
計	134			

(2) 危険に関する相談の件数

令和6年度に福岡県消費生活センターに寄せられた相談のうち危険に関するものは28件であり、前年度の23件と比べて5件増加している。その内訳を見ると、「過熱・焦げる」に関する相談が7件(25.0%)で最も多く、次いで「機能故障」に関する相談が4件(14.3%)の順になっている。

(単位：件)

相談の内容	件数	相談に係る商品・役務の種類
過熱・焦げる	7	サーキュレーター、スマートウォッチ、スマートフォン、充電式アイマスク、水拭き掃除機、石油ファンヒーター
機能故障	4	チェーンソー、自動車
破損・折損	3	自動車、タイヤチェーン、賃貸マンション
異物の混入	3	うどん店、調理パン、鶏肉
発火・引火	2	ワイヤレスイヤホン、自動車
発煙・火花	2	電気ケトル、電源アダプター
破裂	2	スプレー缶、自動車
火災	1	バイク
化学物質による危険	1	子供服
部品脱落	1	自動車
その他	2	紅麹サプリ、美容医療
計	28	

8 各種統計資料

以下の各表は、令和6年度に福岡県消費生活センターに寄せられた消費生活相談 10,017 件を過去との比較も交えて様々な観点から整理したものである。

(1) 商品等分類別の相談件数(上位 15 位)

順位	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
1	デジタルコンテンツ 879件	商品一般 892件	商品一般 908件	商品一般 941件	商品一般 1,004件
2	商品一般 875件	不動産貸借 566件	不動産貸借 587件	不動産貸借 564件	不動産貸借 529件
3	不動産貸借 579件	携帯電話サービス 303件	基礎化粧品 399件	健康食品 324件	健康食品 408件
4	健康食品 563件	健康食品 291件	相談その他 317件	相談その他 312件	基礎化粧品 402件
5	相談その他 281件	相談その他 286件	健康食品 302件	基礎化粧品 287件	相談その他 326件
6	他の行政サービス 280件	インターネット接続回線 248件	エステティックサービス 274件	四輪自動車 232件	携帯電話サービス 241件
7	携帯電話サービス 270件	工事・建築 235件	工事・建築 228件	役務その他サービス 221件	工事・建築 222件
8	保健衛生品その他 246件	他の内職・副業 188件	携帯電話サービス/インターネット接続回線 各220件	エステティックサービス 215件	インターネット接続回線 206件
9	工事・建築 231件	他の行政サービス 182件		インターネット接続回線 211件	医療サービス 201件
10	インターネット接続回線 205件	四輪自動車 175件	他の行政サービス 200件	携帯電話サービス 199件	役務その他サービス 195件
11	四輪自動車 181件	アダルト情報 167件	役務その他サービス 190件	工事・建築 188件	四輪自動車 186件
12	基礎化粧品 163件	基礎化粧品 164件	頭髮用化粧品 175件	他の行政サービス 166件	固定電話サービス 180件
13	フリーローン・サラ金 159件	役務その他サービス 159件	四輪自動車 165件	頭髮用化粧品 165件	フリーローン・サラ金 165件
14	役務その他サービス 153件	他の化粧品 157件	他の化粧品 152件	フリーローン・サラ金 160件	他の内職・副業 141件
15	修理サービス 144件	フリーローン・サラ金 141件	他の内職・副業 133件	他の内職・副業 122件	化粧品(分類不可) 131件
	10,816件	9,875件	10,403件	10,267件	10,017件

注) 最下行は各年度の全相談件数を示す。

注) 商品等分類別の相談件数は、令和3年度に商品等分類の改訂があり分類の廃止や新設があったため、時系列での比較はできない。

(2) 販売購入形態別・商品等分類別の相談件数(令和6年度・上位10位)

順位	通信販売	訪問販売	電話勧誘販売	マルチ・マルチまがい販売	訪問購入	ネガティブ・オプション
1	基礎化粧品 385件	工事・建築 84件	商品一般 126件	商品一般 16件	商品一般 19件	商品一般 6件
2	健康食品 353件	給湯システム 60件	インターネット接続 回線 82件	健康食品 7件	指輪 5件	※
3	商品一般 296件	新聞 57件	固定電話サービス 47件	化粧品(分類不 可)/複合サービス 会員/ファン型投 資商品 各5件	被服品一般/着物 類/スーツ 各4件	
4	化粧品(分類不 可) 116件	修理サービス 45件	他の内職・副業 28件			
5	他の内職・副業 87件	電気 34件	役務その他サービ ス/健康食品			
6	インターネットゲー ム 86件	台所消耗品 27件	各26件	他の内職・副業 4件	アクセサリ/貴金 属 各3件	
7	メイクアップ化粧品 /役務その他サー ビス	インターネット接続 回線 26件	魚介類 21件	基礎化粧品/他の デリバティブ取引/ 金融コンサルティング/ 金融関連 サービスその他		
8	各85件	電気設備 22件	電気 18件			
9	頭髪用化粧品 72件	解錠サービス 20件	広告代理サービス 17件	帯類/音響・映像 機器		
10	他の化粧品 67件	役務その他サービ ス 17件	モバイルデータ通 信 16件	各3件	各2件	
	3,703件	611件	564件	78件	62件	

注) 最下行は販売購入形態ごとの全相談件数を示す。

※ 以下の14件は、全て1件ずつであった(他の魚介加工品、婦人下着、紳士・婦人用バッグ、書籍など)。

(3) 契約当事者年代別の相談件数

年度	19歳以下		20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	団体・無回答等	計
	うち18-19歳 (※)									
6年度	277件 (2.8%)	144件	1,013件 (10.1%)	993件 (9.9%)	1,266件 (12.6%)	1,649件 (16.5%)	1,568件 (15.7%)	2,305件 (23.0%)	946件 (9.4%)	10,017件 (100.0%)
5年度	281件 (2.7%)	155件	990件 (9.6%)	1,053件 (10.3%)	1,417件 (13.8%)	1,808件 (17.6%)	1,564件 (15.2%)	2,097件 (20.4%)	1,057件 (10.3%)	10,267件 (100.0%)
4年度	314件 (3.0%)	156件	1,081件 (10.4%)	1,148件 (11.0%)	1,561件 (15.0%)	1,730件 (16.6%)	1,576件 (15.1%)	1,973件 (19.0%)	1,020件 (9.8%)	10,403件 (100.0%)
3年度	264件 (2.7%)		1,024件 (10.4%)	1,160件 (11.7%)	1,451件 (14.7%)	1,617件 (16.4%)	1,514件 (15.3%)	1,932件 (19.6%)	913件 (9.2%)	9,875件 (100.0%)
2年度	344件 (3.2%)		1,151件 (10.6%)	1,238件 (11.4%)	1,693件 (15.7%)	1,820件 (16.8%)	1,545件 (14.3%)	1,980件 (18.3%)	1,045件 (9.7%)	10,816件 (100.0%)

※ 成年年齢引き下げ前(令和2~3年度)については、18、19歳の年齢開き取りを積極的に行っておらず、時系列での比較ができないことから、記載していない。

(4) 契約当事者年代別・商品等分類別の相談件数(令和6年度・上位5位)

順位	19歳以下		20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	全年代
	17歳以下	18-19歳							
1	インターネットゲーム 54件 (40.6%)	エステティックサービス 25件 (17.4%)	不動産貸借 104件 (10.3%)	不動産貸借 90件 (9.1%)	商品一般 113件 (8.9%)	商品一般 154件 (9.3%)	商品一般 185件 (11.8%)	商品一般 267件 (11.6%)	商品一般 1,004件 (10.0%)
2	商品一般 14件 (10.5%)	商品一般 10件 (6.9%)	商品一般 69件 (6.8%)	商品一般 65件 (6.5%)	不動産貸借 88件 (7.0%)	基礎化粧品 108件 (6.5%)	基礎化粧品 125件 (8.0%)	固定電話サービス 115件 (5.0%)	不動産貸借 529件 (5.3%)
3	健康食品 9件 (6.8%)	不動産貸借 8件 (5.6%)	医療サービス 62件 (6.1%)	他の内職・副業 33件 (3.3%)	健康食品 47件 (3.7%)	不動産貸借 90件 (5.5%)	健康食品 110件 (7.0%)	健康食品 104件 (4.5%)	健康食品 408件 (4.1%)
4	基礎化粧品 5件 (3.8%)	他の内職・副業 7件 (4.9%)	他の内職・副業 56件 (5.5%)	相談その他 30件 (3.0%)	相談その他 40件 (3.2%)	健康食品 88件 (5.3%)	工事・建築 46件 (2.9%)	基礎化粧品 87件 (3.8%)	基礎化粧品 402件 (4.0%)
5	アダルト情報 4件 (3.0%)	携帯電話 6件 (4.2%)	エステティックサービス 55件 (5.4%)	携帯電話サービス/ 医療サービス 各28件 (2.8%)	基礎化粧品 39件 (3.1%)	携帯電話サービス 50件 (3.0%)	不動産貸借 41件 (2.6%)	工事・建築 77件 (3.3%)	相談その他 326件 (3.3%)
	133件	144件	1,013件	993件	1,266件	1,649件	1,568件	2,305件	10,017件

注1) 年齢不明者等からの相談があるため、各年代の計と全年代の数値は一致しない。

注2) 最下行は各年代の全相談件数を示す。

(5) 多重債務相談の件数(契約当事者年代別)

年度	19歳以下		20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	団体・無回答等	計
	うち 18-19歳 (※)									
6年度	0件 (0.0%)	0件	31件 (21.8%)	18件 (12.7%)	21件 (14.8%)	26件 (18.3%)	15件 (10.6%)	20件 (14.1%)	11件 (7.7%)	142件 (100.0%)
5年度	2件 (1.3%)	2件	32件 (21.3%)	23件 (15.3%)	24件 (16.0%)	23件 (15.3%)	15件 (10.0%)	17件 (11.3%)	14件 (9.3%)	150件 (100.0%)
4年度	5件 (3.6%)	3件	44件 (31.4%)	19件 (13.6%)	15件 (10.7%)	25件 (17.9%)	15件 (10.7%)	13件 (9.3%)	4件 (2.9%)	140件 (100.0%)
3年度	1件 (0.8%)		22件 (17.1%)	17件 (13.2%)	18件 (14.0%)	22件 (17.1%)	17件 (13.2%)	24件 (18.6%)	8件 (6.2%)	129件 (100.0%)
2年度	0件 (0.0%)		28件 (22.8%)	10件 (8.1%)	34件 (27.6%)	16件 (13.0%)	22件 (17.9%)	9件 (7.3%)	4件 (3.3%)	123件 (100.0%)

※ 成年年齢引き下げ前(令和2～3年度)については、18、19歳の年齢聞き取りを積極的に行っておらず、時系列での比較ができないことから、記載していない。

(6) 通信販売の相談件数(商品等分類別・上位10位)

順位	2年度		3年度		4年度		5年度		6年度	
	商品等の分類	件数	商品等の分類	件数	商品等の分類	件数	商品等の分類	件数	商品等の分類	件数
1	デジタルコンテンツ	790	商品一般	313	基礎化粧品	385	商品一般	323	基礎化粧品	385
2	健康食品	518	健康食品	249	商品一般	324	健康食品	274	健康食品	353
3	商品一般	259	アダルト情報	165	健康食品	257	基礎化粧品	272	商品一般	296
4	基礎化粧品	152	他の化粧品	152	頭髮用化粧品	166	頭髮用化粧品	160	化粧品(分類不可)	116
5	保健衛生品その他	138	基礎化粧品	147	他の化粧品	145	他の化粧品	113	他の内職・副業	87
6	他の化粧品	119	頭髮用化粧品	124	アダルト情報	121	役務その他サービス	110	インターネットゲーム	86
7	頭髮用化粧品	96	他の内職・副業	107	化粧品/異性交際関連サービス	各97	化粧品/インターネットゲーム	各95	メイクアップ化粧品/役務その他サービス	各85
8	紳士・婦人洋服	62	異性交際関連サービス	97						
9	酵素食品	61	役務その他サービス	67	インターネットゲーム	86	アダルト情報/他の内職・副業	各85	頭髮用化粧品	72
10	タバコ用品	59	紳士・婦人用バッグ	66	メイクアップ化粧品	84			他の化粧品	67
	2年度通信販売計	4,145	3年度通信販売計	3,618	4年度通信販売計	4,016	5年度通信販売計	3,891	6年度通信販売計	3,703

注) 商品等分類別の相談件数は、令和3年度に商品等分類の改訂があり分類の廃止や新設があったため、時系列での比較はできない。

(7) 訪問販売の相談件数(商品等分類別・上位10位)

順位	2年度		3年度		4年度		5年度		6年度	
	商品等の分類	件数	商品等の分類	件数	商品等の分類	件数	商品等の分類	件数	商品等の分類	件数
1	工事・建築	83	工事・建築	85	工事・建築	96	工事・建築	81	工事・建築	84
2	新聞	82	新聞	56	新聞	64	新聞	72	給湯システム	60
3	修理サービス	49	修理サービス	48	修理サービス	34	給湯システム	56	新聞	57
4	電気	39	電気	44	インターネット接続回線	28	修理サービス	41	修理サービス	45
5	役務その他サービス	35	インターネット接続回線	35	給湯システム	18	インターネット接続回線	37	電気	34
6	インターネット接続回線	31	申請代行サービス	31	電気/ソーラーシステム/役務その他サービス	各17	電気	29	台所消耗品	27
7	テレビ放送サービス	21	テレビ放映サービス	18			台所消耗品	28	インターネット接続回線	26
8	ふとん類	18	廃品回収サービス/役務その他サービス	各15			役務その他サービス	27	電気設備	22
9	建物清掃サービス	15			プロパンガス/電気設備	各13	駆除サービス	17	解錠サービス	20
10	ソーラーシステム	13	他の内職・副業	14	廃品回収サービス		16	役務その他サービス	17	
	2年度訪問販売計	645	3年度訪問販売計	636	4年度訪問販売計	558	5年度訪問販売計	646	6年度訪問販売計	611

注) 商品等分類別の相談件数は、令和3年度に商品等分類の改訂があり分類の廃止や新設があったため、時系列での比較はできない。

(8) 相談内容別・商品等分類別の相談件数(令和6年度)

(単位:件)

区分	相談内容 大分類	安全衛生	品質機能	法規基準	価格料金	計量 量目	表示 広告	販売 方法	契約 解約	接客 対応	包装 容器	施設 設備	買物 相談	生活 知識	その他	相談 件数
商品	商品一般	7	10	14	77	0	58	500	689	127	1	2	0	1	24	1,004
	食料品	75	90	19	86	4	118	446	574	133	2	2	2	1	2	735
	住居品	50	100	6	46	2	44	215	319	91	0	0	0	0	3	399
	光熱水品	3	5	2	39	1	9	77	122	26	0	0	0	2	1	177
	被服品	19	42	7	36	1	46	258	347	59	0	0	0	0	0	395
	保健衛生品	57	95	7	143	1	208	719	890	128	0	0	1	0	1	982
	教養娯楽品	37	89	12	89	0	41	361	512	115	0	0	0	1	4	627
	車両・乗り物	39	78	16	51	0	14	101	233	74	0	0	0	0	0	286
	土地・建物・設備	13	30	16	55	0	9	136	213	39	0	1	0	0	2	286
	他の商品	1	2	0	2	0	0	5	8	3	0	0	0	0	0	13
	商品計	301	541	99	624	9	547	2,818	3,907	795	3	5	3	5	37	4,904
役務	クリーニング	6	13	3	2	0	0	1	16	7	0	0	0	0	1	24
	レンタル・リース・貸借	47	76	27	187	0	9	79	492	157	0	0	0	0	1	591
	工事・建築・加工	14	47	8	58	1	11	93	184	52	0	0	2	0	2	228
	修理・補修	11	25	5	48	0	13	59	99	37	0	0	1	0	1	143
	管理・保管	0	1	3	14	0	9	1	15	7	0	0	0	0	0	25
	役務一般	1	1	1	4	0	3	27	35	7	0	0	0	0	0	43
	金融・保険サービス	5	8	45	91	0	28	182	499	67	0	0	0	2	9	578
	運輸・通信サービス	11	33	13	108	0	19	380	694	187	0	0	0	1	11	886
	教育サービス	0	1	1	5	0	0	10	27	9	0	0	0	0	0	30
	教養・娯楽サービス	9	10	12	130	0	59	413	628	108	0	0	0	0	1	714
	保健・福祉サービス	45	62	24	137	1	44	152	443	118	0	1	0	1	17	560
	他の役務	14	22	16	138	1	68	298	496	99	0	0	3	2	12	629
	内職・副業・ねずみ講	0	1	3	33	0	21	114	144	11	1	0	0	0	0	163
他の行政サービス	1	7	7	3	0	5	10	25	23	0	0	0	1	23	96	
役務計	164	307	168	958	3	289	1,819	3,797	889	1	1	6	7	78	4,710	
その他	他の相談															403
合計		465	848	267	1,582	12	836	4,637	7,704	1,684	4	6	9	12	115	10,017

注) 1件の相談に複数の相談内容が含まれていることがあるため、相談内容と相談件数は一致しない。

(9) 市町村別の相談件数(令和6年度)

次の各表は、令和6年度に福岡県消費生活センターに寄せられた 10,017 件の相談を相談者の居住地別に集計したものである。

(北九州地域)			(福岡地域)			(筑後地域)			(筑豊地域)			
北九州市	門司区	35件	福岡市	東区	1,071件	大牟田市	135件	直方市	145件			
	小倉北区	97件		博多区	736件		久留米市		278件	飯塚市	117件	
	小倉南区	85件		中央区	424件		柳川市		69件	田川市	65件	
	若松区	25件		南区	563件		八女市		43件	宮若市	68件	
	八幡東区	21件		西区	378件		筑后市		98件	嘉麻市	40件	
	八幡西区	103件		早良区	395件		大川市		84件	鞍手郡	小竹町	12件
	戸畑区	13件		城南区	301件		小郡市		107件		鞍手町	33件
	不明	110件		不明	289件		うきは市		39件		不明	4件
	計	489件		計	4,157件		みやま市		37件	計	49件	
行橋市	46件	筑紫野市	167件	三井郡 大刀洗町	17件	嘉穂郡 桂川町	21件					
豊前市	40件	春日市	202件	三潞郡 大木町	22件	田川郡	香春町	36件				
中間市	79件	大野城市	199件	八女郡 広川町	24件		添田町	16件				
遠賀郡	芦屋町	23件	宗像市	123件	筑後地域合計		953件	糸田町	18件			
	水巻町	25件	太宰府市	161件			川崎町	43件				
	岡垣町	60件	古賀市	191件	大任町		10件					
	遠賀町	25件	福津市	222件	赤村		8件					
	不明	6件	朝倉市	67件	福智町		54件					
計	139件	糸島市	143件	不明	16件		計	201件				
京都郡	苅田町	128件	那珂川市	202件	筑豊地域合計			706件				
	みやこ町	21件	糟屋郡	宇美町	97件	北九州地域	996件					
	計	149件		篠栗町	92件	福岡地域	6,607件					
築上郡	吉富町	17件		志免町	133件	筑後地域	953件					
	上毛町	15件		須恵町	57件	筑豊地域	706件					
	築上町	19件		新宮町	116件	市町村不明	505件					
	不明	3件		久山町	55件	県外	250件					
計	54件	粕屋町		120件	総合計	10,017件						
北九州地域合計	996件	不明		21件	計	82件						
		計	691件	朝倉郡	筑前町 78件							
				東峰村 3件								
				不明 1件								
				計 82件								
		福岡地域合計	6,607件									

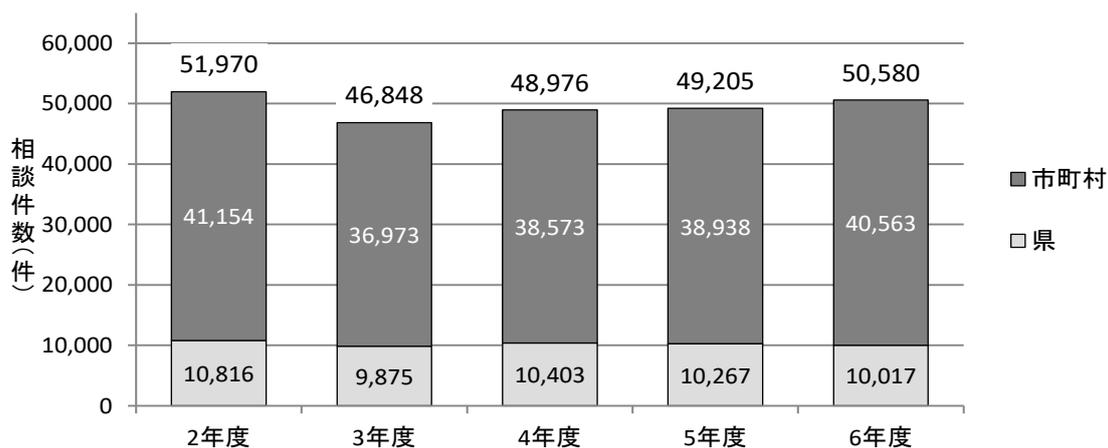
9 県及び県内市町村に対する相談の概況

次の各統計は、令和6年度に県及び県内市町村の消費生活センターその他の相談窓口が対応した消費生活相談の件数を様々な観点から整理したものである。なお、集計方法の違いにより^Ⅲ、(1)と(2)の相談件数及び(3)以降の相談件数では合計が異なるので注意されたい。

(1) 相談件数の推移

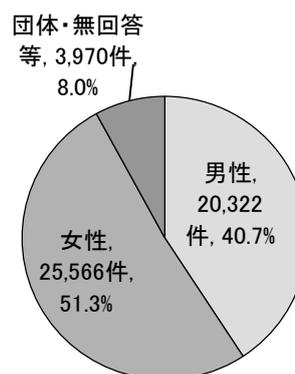
令和6年度に県及び県内市町村が対応した消費生活相談の全件数は 50,580 件であった。前年度の 49,205 件から 1,375 件(2.8%)増加している。

県及び県内市町村が対応した消費生活相談の件数



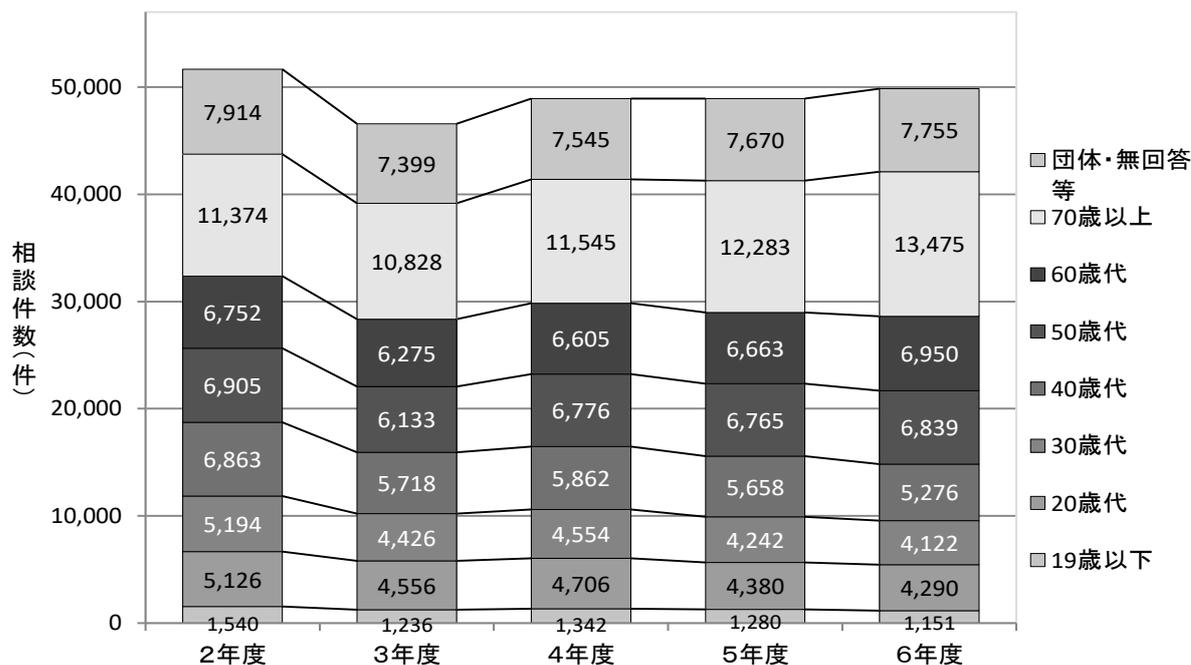
(2) 性別の相談件数

令和6年度の相談件数を契約当事者の性別で分けると、男性の相談が 20,322 件(40.7%)であったのに対し、女性の相談は 25,566 件(51.3%)であった。



^Ⅲ このページの9(1)の市町村の相談件数は、県が各市町村に照会して得た回答によるものである。他方、9(2)の相談件数は、パイオネット(PIO-NET)に登録された県及び県内 37 消費生活センター(相談窓口)に係る相談件数(令和7年6月9日現在)である。

(3) 年代別の相談件数



(4) 商品等分類別の相談件数

令和6年度の相談件数を商品・サービス分類別に集計すると、福岡県消費生活センターで受け付けた消費生活相談と比較して、第1位、第2位、第5位は同じ項目・順位であり、第3位・第4位は順位は逆ではあるが同じ項目となっている。

順位	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
1	商品一般 4,668件 (9.0%)	商品一般 4,367件 (9.4%)	商品一般 4,354件 (8.9%)	商品一般 4,649件 (9.5%)	商品一般 5,598件 (11.2%)
2	デジタルコンテンツ 4,085件 (7.9%)	不動産貸借 2,260件 (4.9%)	不動産貸借 2,266件 (4.6%)	不動産貸借 2,433件 (5.0%)	不動産貸借 2,350件 (4.7%)
3	健康食品 2,582件 (5.0%)	健康食品 1,363件 (2.9%)	基礎化粧品 1,937件 (4.0%)	健康食品 1,522件 (3.1%)	基礎化粧品 2,088件 (4.2%)
4	不動産貸借 2,457件 (4.8%)	インターネット接続回線 1,332件 (2.9%)	健康食品 1,461件 (3.0%)	基礎化粧品 1,331件 (2.7%)	健康食品 1,942件 (3.9%)
5	他の行政サービス 1,459件 (2.8%)	携帯電話サービス 1,245件 (2.7%)	相談その他 1,268件 (2.6%)	相談その他 1,252件 (2.6%)	相談その他 1,294件 (2.6%)

注) 商品等分類別の相談件数は、令和3年度に商品等分類の改訂があり分類の廃止や新設があったため、時系列での比較はできない。

※ このページ(3)及び(4)の各相談件数は、パイオネット(PIO-NET)に登録された県及び県内37消費生活センター(相談窓口)に係る相談件数(令和7年6月9日現在)である。
 ※「IV 令和6年度消費生活相談の概要」における割合は、四捨五入の関係で合計が100にならないことがある。

